持続可能な開発のための教育プログラム

国連大学サステイナビリティ高等研究所

UNITED NATIONS UNIVERSITY
UNU-IAS
Institute for the Advanced Study of Sustainability

国連大学サステイナビリティ高等研究所について

国連大学サステイナビリティ高等研究所（UNU-IAS）は、国際連合大学（UNU）の研究・研修機関の世界的なネットワークの一部です。国連のシンクタンクとして、研究や能力開発を通じて、地球規模の問題に取り組んでいます。UNU-IAS内はもとより、学術機関や国際機関とも相互ネットワークを築き、研究、大学院教育、能力開発を行っています。

2002年、ヨハネスブルグ実施計画に基づき、国連総会において「持続可能な開発のための教育の10年（DESD）」に関する決議が採択されました。この決議を受け、UNU-IASでは2005年から2014年まで続くDESDに貢献するために、日本の環境省からの拠出金を受けて、2003年に「持続可能な開発のための教育（ESD）プログラム」を立ち上げました。当プログラムは研究、能力開発、そして国際的プロセスへの戦略的参画を通じて、ESD理念の提唱と普及、「ESDに関する地域の拠点（RCE）」の推進、高等教育機関におけるESD活動の強化、科学的根拠に基づく政策対話への貢献に取り組んでいます。

ESDプログラムの目標

ESDプログラムは、持続可能な開発のための「世界的な学習の場（グローバル・ラーニング・スペース）」の創出を目指しています。また、地理的境界を越えた世界的なESDネットワークの形成と、分野横断的な研究や活動に取り組んでいます。

ESDプログラムの主要な取組み

ESDプログラムの活動は、高等教育機関や地域レベルのステークホルダーといった個々のパートナーがもたらす付加価値を明確にし、DESDに対する当事者意識を育むことに寄与しています。また、活発なネットワークづくりを通じてESDを推進するとともに、ネットワークを拡大することで、ESDの裾野を広げ活動の勢いを維持しています。当プログラムは、RCEのネットワークや「アジア太平洋環境大学院ネットワーク（ProSPER.Net）」と協力しながら、研究開発（R&D）上の課題に取り組んでいます。

地域における取組み－RCE

ESDプログラムは、「ESDに関する地域の拠点（RCE: Regional Centre of Expertise on ESD）」の世界各地での展開を支援しています。RCEは地域のESD活動を促進する仕組として国連大学が認定し、地域での優れた実践を促そうとするものです。それぞれのRCEは、地方自治体、高等教育機関、NGO、民間セクター、市民団体など既存の関係者や専門家で構成され、地域で進められているサステナビリティに関する活動と連動しています。RCEはESD推進のための分野横断的な情報共有、対話、協働の革新的なプラットフォームを築くことで、地域レベルおよびグローバルなレベルでDESDの目標達成を目指します。RCEが実施する協働活動としては、ESDと持続可能な開発に関する主要テーマ分野での政策形成や研究開発などがあります。

高等教育－ PROSPER.NET

「アジア太平洋環境大学院ネットワーク（ProSPER.Net: Promotion of Sustainability in Postgraduate Education and Research Network）」は、アジア太平洋地域の高等教育機関のESDネットワークです。2008年に創設メンバー18機関によりスタートし、2014年には32機関にまで拡大しました。高等教育機関のカリキュラムにサステナビリティを組み入れ、持続可能な開発分野の研究や能力開発を推進する活動や共同プロジェクトに取り組んでいます。

持続可能な開発のためのコンピテンス（COMPETENCIES）とケーパビリティ（CAPABILITIES）

ESDプログラムでは、専門家会合の開催や、研究・出版活動を通じて、ESDの概念や取組みを広げるよう取り組んでいます。最近では、特にESDのモニタリングおよび評価やサステナビリティにまつわる課題に対応するための個人と組織の能力強化を重点的に実施しています。持続可能な開発のための高等教育における政策研究やアクションリサーチの一環として、大学院での講義やカリキュラム開発にも力を入れています。またESDプログラムは、「持続可能な生産と消費に関するASEAN+3リーダーシップ・プログラム」を東南アジア諸国連合（ASEAN）加盟国および日本・中国・韓国の政府関係者やビジネスリーダーを対象に毎年開催しています。さらに、国連欧州経済委員会（UNECE）のESDのコンピテンシーに関する専門家グループなど、国際的レベルでESDの政策決定に影響を及ぼす重要なプロセスに関わっています。

ESDプログラムのパートナー

UNU-IASは「持続可能な開発のための教育、科学、技術に関するウブントゥ宣言(Ubuntu Declaration on Education, Science & Technology for Sustainable Development)」に署名した世界有数の教育および科学機関からなるウブントゥ同盟(Ubuntu Alliance)と密接に連携しながら活動してきました。ウブントゥ同盟の目的は以下の通りです。

- 科学・技術分野の研究者と教育者の間の連携を強化すること
- ESDの教育プログラムに、科学・技術をより適切に組み入れること
- フォーマル(学校)教育とノンフォーマル(社会)教育の間の協力を強化すること

年に一度開催されるウブントゥRCE審査委員会(Ubuntu Committee of Peers for the RCEs)ではRCE候補地域からの申請書を審査し、国連大学に認定の勧告を行います。

UNU-IASはDESDのための国連機関間委員会(UN Inter-Agency Committee for the DESD)を通じて、ESDの主導機関であるユネスコやその他の国連機関と連携しています。RCEやProSPER.Netの加盟機関に加えて、ASEANやUNECE といった有力な政策決定機関や地域連合とも協力しています。

これまでの成果と今後の展望

UNU-IAS内に設置されたグローバルRCEサービスセンターとProSPER.Net事務局は、それぞれRCEとProSPER.Netのメンバーを個別に支援するとともに、メンバー間のコミュニケーションやネットワーク形成、研究開発を促進しています。DESDの前半5年間で、RCEとProSPER.NetはDESDへの支持とESDの認知度を高めることに貢献してきました。2014年7月時点で、世界各国129のESD推進地域ネットワークがRCEとして認定されており、ProSPER.Netには32機関が加盟しています。

REGIONAL CENTRES OF EXPERTISE

- 2014年3月時点で、ヨーロッパ37拠点、アジア太平洋47拠点、中東およびアフリカ26拠点、北米および中南米19拠点が国連大学により認定されています。
- 日本政府、ケニア政府、デンマーク政府などは、RCEを国内ESD実施戦略のひとつとして位置づけています。ASEAN環境教育アクションプラン(2008-2012)はRCEをパートナーとして明記しています。
- 世界のRCEは連携して、生物多様性、健康・保健、気候変動教育、持続可能な生産と消費、貧困、若者、eラーニング、教員養成、高等教育機関などのサステナビリティに関する重点課題に取り組んでいます。

PROSPER.NET

主な活動と共同プロジェクト

- 持続可能な開発についての大学院生向けの若手研究者スクール(Young Researchers' School)
- 持続可能な開発分野における若手研究者賞(Young Scientist Award)
- 持続可能な開発分野の学際的スキル習得のためのリーダーシップ・プログラム
- 社会起業家創出のための短期講座や学習モジュールの作成
- 国連グローバル・コンパクトの理念に沿ったビジネススクール用の教材開発
- 貧困削減に関する新しい教育理論の考案
- 生物多様性と気候変動に関するビジネススクール用教材開発
- エンジニアリングと構築環境分野へのサステナビリティ教育の導入
- 持続可能な生産と消費に関する学習事例作成
- 学術機関のためのサステナビリティ・ツール開発
- 地域社会の持続可能な開発と生物多様性に関する教育プログラムの開発

研究および出版物

ESDプログラムでは、所属の研究員がESDやRCE、そしてProSPER.Netについての論文を査読付きの学術誌に数多く発表しています。さらに国際学術誌『International Journal of Sustainability in Higher Education』誌の特別号や、『Journal of Education for Sustainable Development』誌のRCE特集の編集にも携わるなど、出版活動を通してDESDに貢献しています。

写真提供:(左から)RCEグラーツ=シュタイア(オーストリア)、RCEゾンバ(マラウィ)、RCEサドベリー広域圏(カナダ)

お問い合わせ先

国連大学サステイナビリティ高等研究所
持続可能な開発のための教育プログラム
Email: rceservicecentre@unu.edu
prospernet@unu.edu

国連大学サステイナビリティ高等研究所
〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70

Tel: 03-5467-1212
Fax: 03-3499-2828
Website: http://ias.unu.edu/jp/